

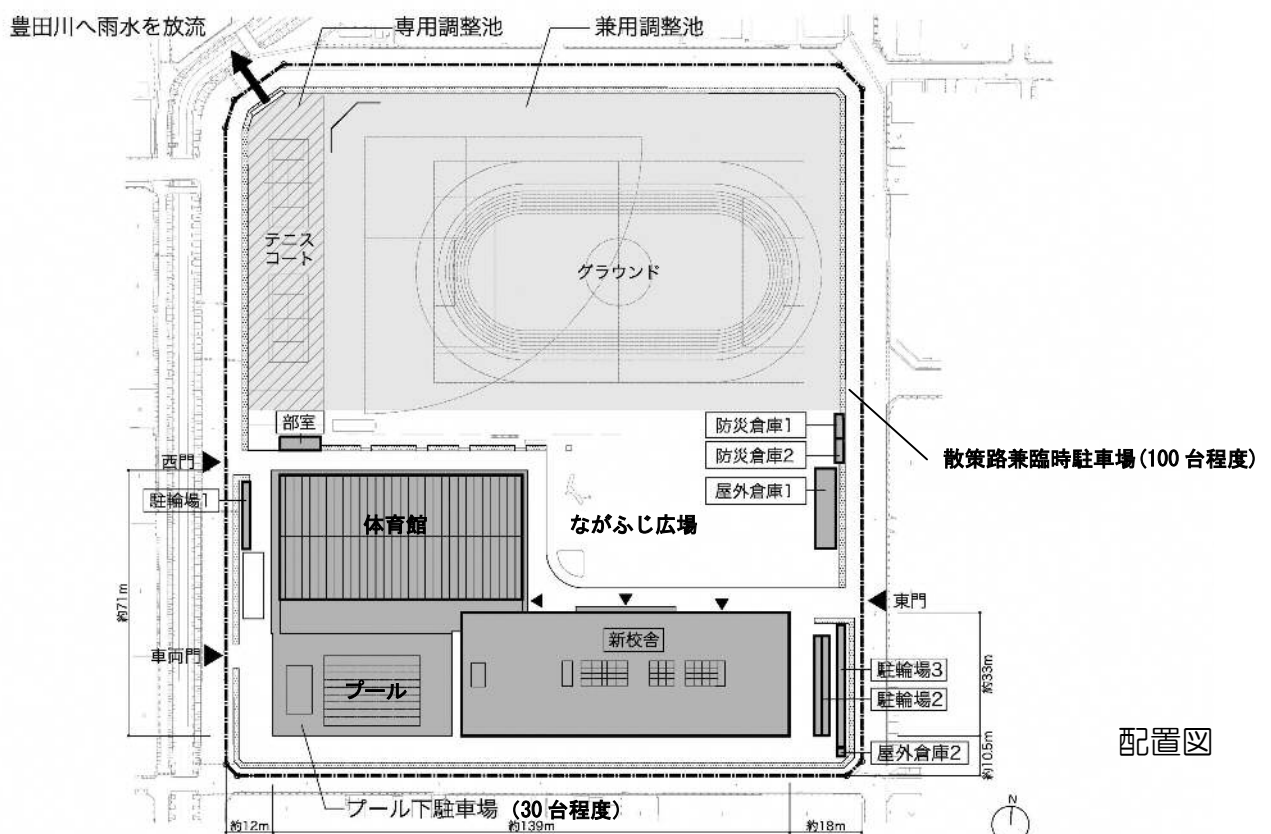
## ながふじ学府一体校整備事業 建築設計概要

### 【計画の概要】

1. 事業計画の内容 小中一体校の建設
2. 事業区域の所在地 磐田市加茂 243 番地（現豊田中学校敷地）
3. 開発区域の面積 約 3.3ha
4. 用途地域 無指定区域
5. 予定建築物等
  - ・建築物（鉄筋コンクリート造 4 階建／延床面積約 17,200 ㎡／最高高さ約 21m）
    - 校舎棟（普通教室 31 学級、特別支援教室 4 学級、LD 等通級指導教室 4 学級、多目的教室 5 室、特別教室、管理諸室）
    - 体育館棟 [メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、図書館、共同料理場、放課後児童クラブ、プール（大：25m×9コース、小：12m×6m）]
    - 付帯設備（エレベータ、空調設備、太陽光発電設備）
  - ・附属棟（部室・屋外倉庫、駐輪場／延床面積計約 400 ㎡）
  - ・その他
    - グラウンド（トラック、野球、サッカー、テニスコート、防球フェンス）、ながふじ広場（遊具、砂場）、
    - 駐車場（30 台程度）、散策路兼臨時駐車場（100 台程度）、調整池（専用調整池・兼用調整池）

### 6. 配置計画

- ①敷地南側既存グラウンドに新校舎を整備します。
- ②児童・生徒等歩行者は東西面のそれぞれの門からのアクセスとします。
- ③車両は敷地南西側に駐車場を整備し、西側の車両門からのアクセスとします。
- ④敷地北側のグラウンドに調整池を整備し、北西角から豊田川へ雨水を放流します。



配置図

## 【工事計画の概要】

### 1. 工事内容

- ① 学府一体校建設工事  
平成33年の開校に向け、新校舎及び新体育館等の建設工事を2年にかけて行います。  
ながふじ広場や歩道を含め敷地の南側が完成を予定しています。
- ② 既存校舎等解体工事  
建設工事前に既存プールの解体工事を行い、開校後に既存校舎等の解体工事を行います。
- ③ グラウンド整備工事  
既存校舎等の解体工事の後に、調整池や散策路の整備も含めて工事を行います。

### 2. 工事中の配慮事項

- ① 振動と騒音については、低振動・低騒音型の建設機械を使用したり、周囲に防音シートを設けたりして、その低減に努めます。
- ② 粉塵・砂ぼこりについては、適切に散水を行うなど、飛散防止に努めます。
- ③ 工事車両出入口には、警備員を配置し、交通誘導を行い、安全に十分配慮します。
- ④ 段階ごと工事中の雨水排水、土砂流出防止のための対策に努めます。
- ⑤ 体育授業や部活動については、教育活動に支障がないよう、豊田加茂グラウンド・テニスコートなど周辺の公共施設等を優先利用します。

## 【今後のスケジュール】

### 1. 今後のスケジュール

- 平成31年度 既存プール解体工事  
 平成31～32年度 建設工事  
 平成33年度 既存校舎解体工事及びグラウンド整備工事

今後のスケジュール						
	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	
学府一体校建設				建設工事 工事監理		使用開始
既存校舎等解体	基本設計	実施設計	プール		校舎等	
グラウンド整備				代替グラウンド利用期間	グラウンド整備	使用開始

現在

### 2. 工事説明会

建設工事施工者が決定後、保護者や地域の皆さまに工事説明会を開催します。

## 【お問い合わせ先】

磐田市教育委員会 教育総務課 学府一体校推進室 担当 川倉・加藤 TEL 0538-37-2115  
 (設計者 株式会社 久米設計 名古屋支社 担当 斉藤)